

<Press Release>

2026年1月28日
株式会社Photosynth

ランドマーク税理士法人が全拠点規模で Akerun 入退室管理システムを導入、 土業事務所のガバナンス強化と働き方改革を実現

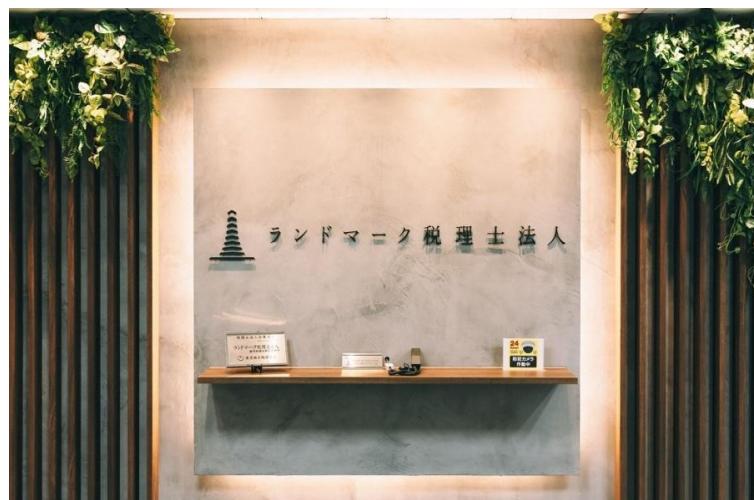
～ 金融機関レベルのセキュリティを確保すると同時に、
勤怠管理システムとの連携で勤怠管理の利便性と精度を向上、残業時間も削減 ～

株式会社 Photosynth（東京都港区、代表取締役社長 河瀬航大、以下フォトシンス）が提供する「Akerun 入退室管理システム」（以下、Akerun）が、ランドマーク税理士法人（神奈川県横浜市、代表社員 税理士・立教大学大学院客員教授 清田幸弘）の全拠点規模のガバナンス／コンプライアンス強化と働き方改革のためのソリューションとして採用されました。

ランドマーク税理士法人は全拠点規模での Akerun の導入により、厳格な情報管理が求められる土業事務所で金融機関レベルのセキュリティ体制の整備、勤怠管理システムとの連携による労務管理の効率化と働き方改革の推進、そして複数拠点にわたる入退室管理の一元化と拠点運営の効率化が可能になり、信頼される税理士法人としてのガバナンス／コンプライアンス向上と働きやすい職場のためのインフラを構築しています。

ランドマーク税理士法人における Akerun の導入の概要は以下の通りです。

- 多くの個人情報を取り扱う税理士事務所として、金融機関レベルのセキュリティ体制を構築
- 勤怠管理システム「KING OF TIME」との連携で勤怠管理の利便性と労務管理の精度を向上、残業時間も大幅に削減
- 複数拠点にわたる入退室履歴や入退室権限を一元管理し、全拠点 600 名規模の事務所運営を効率化



<ランドマーク税理士法人（銀洋新横浜駅前事務所）>



<ランドマーク税理士法人に導入されている Akerun Pro>

Akerun 導入の背景と効果

ランドマーク税理士法人は、首都圏に 15 拠点、従業員 600 名以上を有する、相続税をはじめとする資産税に特化した税理士法人として、相続・事業承継対策支援や相続手続き支援、資産税コンサルティングなどに加えて、その他にも個人・法人向けの決算・確定申告など、あらゆる税務に関するサービスを提供しています。

ランドマーク税理士法人では、非常に秘匿性の高い個人情報を扱う税理士法人として、セキュリティやガバナンス、コンプライアンスに対する高い要求基準を満たすために、金融機関と同水準のセキュリティ環境の構築を目指していました。また、全社的な働き方改革に取り組む中で、従業員の就業環境の改善や意識改革、労務管理を効率化できるソリューションを検討していました。

ランドマーク税理士法人のセキュリティ／ガバナンス／コンプライアンス、労務管理における従来の課題は以下の通りです。

【Akerun 導入前の課題】

- 秘匿性の高い個人情報を扱う税理士法人として、金融機関と同水準のセキュリティ環境の構築
- 働き方改革の推進に向けた、勤怠管理／労務管理の効率化と従業員の意識改善のためのソリューションの導入
- 600 名規模の従業員が社員証 1 枚で複数拠点を活用できる入退室管理システムの導入

今回、ランドマーク税理士法人では、セキュリティやガバナンス、コンプライアンスをこれまで以上に強化し、さらに勤怠管理や労務管理の効率化と従業員の意識改善を通じた働き方改革を推進するためのソリューションとして、全拠点規模でサムターン錠に後付け可能な Akerun Pro を導入しています。

ランドマーク税理士法人では、Akerun の導入により以下の効果を実現しています。

【Akerun 導入による効果】

- 秘匿性の高い個人情報や資料などを保管する執務スペースの出入口のドアに Akerun を導入し、入退室のログの取得や入退室権限を厳格に管理することで、金融機関レベルのセキュリティを実現
- 勤怠管理システム「KING OF TIME」との連携により、Akerun での入退室と同時に勤怠打刻も行うことで、勤怠管理の利便性を高めるとともに、労務管理の精度を向上。その他の取り組みも合わせて残業時間を従来の 1/6~1/7 程度にまで大幅に削減
- Akerun の導入を機に社員証を IC カード化し、複数拠点にわたる入退室権限を付与することで、入退室情報の一元管理と社員証 1 枚で複数拠点を活用できる環境を構築、全拠点で 600 名規模の事務所運営を効率化



〈事務所の執務室のドアに導入されている Akerun Pro での入退室の様子〉

フォトシンスでは、今後もセキュリティやガバナンス／コンプライアンス、勤怠管理や入退室管理に課題を抱えるオフィスや土業事務所への提案を強化するとともに、Akerun の提供を通じてセキュリティ強化だけにとどまらない、ガバナンス／コンプライアンス体制の構築、入退室管理や労務管理の効率化など、様々なニーズに応える機能強化などを推進することで、施設における安心・安全の向上や DX による管理業務の効率化、働き方改革に向けた取り組みを引き続き支援します。

ランドマーク税理士法人による Akerun の導入の詳細は、Akerun サービスサイトの導入事例記事もご覧ください。

https://akerun.com/casestudy/detail_landmark-tax

【Akerun について】

「Akerun」は、あらゆる鍵をクラウド化し、利便性やセキュリティの向上を実現する IoT サービスです。デジタル ID と物理 ID を組み合わせてユーザーを認証するアクセス認証基盤「Akerun Access Intelligence」を活用し、あらゆる扉がインターネットにつながることで、様々な場所やシーンへのアクセス管理を実現します。

Akerun ブランドの主要サービスである法人向け「Akerun 入退室管理システム」は、既存の扉に後付けで導入できるクラウド型サービスで、スマートフォンや IC カードでの施錠・解錠に加え、Web 管理ツールやスマートフォンアプリからの入退室履歴の確認、遠隔での施錠・解錠、鍵権限の付与・剥奪など、クラウドを通じた鍵の権限管理や入退室管理が可能になります。

サービスサイト：<https://akerun.com/>

【株式会社 Photosynth（フォトシンス）について】

「つながるモノづくりで感動体験を未来に組み込む」をミッションに掲げ、キーレス社会の実現を目指して、既存のドアに後付けで設置するだけで鍵をクラウド管理できる「Akerun 入退室管理システム」をはじめとした Akerun ブランドのクラウド型 IoT サービスを提供しています。Akerun により、オフィスの扉をインターネットにつないでクラウド化することで、IC カードやアプリでの鍵の施錠・解錠に加え、クラウドを通じた鍵の権限付与、入退室履歴の確認など様々な場所やシーンへのアクセス管理が可能になります。このクラウド型 IoT サービスにより、規模を問わず、さまざまな業種、業態の企業の働き方改革とデジタルトランスフォーメーションを支援します。

<https://photosynth.co.jp/>

<本件に関する報道関係者のお問い合わせ先>

株式会社 Photosynth

広報

pr@photosynth.co.jp